



大口七島

みんなで助け合う町 大口七島

大口七島地区





■ 地区概要

- 地域交流まつり、盆踊り大会、運動会、町歩きウォーキングを通じて、様々な団体（福祉関係、学校等）と連携しながら、多世代の交流ができています。
- 横浜市内でも有数の規模を誇る大口通商店街など、地域に密着した商店街が多い。
- 「大口台遺跡」から縄文土器や石器が発掘されており、歴史と文化のまちである。
- 50年以上続く大口音頭が地域の方から親しまれており、盆踊り大会でかかる。
- 新たな見守りの仕組み（絆通信）を行うことが出来ています。

■ 人口・世帯数等の概況（令和7年3月現在）

	大口七島地区	神奈川区
総人口	14,761人	246,217人
0～14歳	1,184人(8.0%)	25,804人(10.5%)
15～64歳	9,938人(67.3%)	166,678人(67.7%)
65歳以上	3,639人(24.7%)	53,735人(21.8%)

	大口七島地区	神奈川区
総世帯数	8,866世帯	136,040世帯
平均世帯人員	1.66人	1.81人
65歳以上 ひとり暮らし世帯	1,366世帯 (15.4%)	19,239世帯 (14.1%)



神奈川区
大口七島地区概況データ



レアリア かながわ支え愛プラン
(レアなエリアご近所情報サイト「レアリア」に地域活動などを発信中)



これまでの取組

- 地域ボランティアによる支え合い活動を活発に行い、助け合いの仕組みづくりが進んでいます。
- 食事会やサロン、各種行事が盛んで、地域に根差した交流が継続しています。
- 災害時要援護者支援やふれあい活動を通じて、いざという時に備えた取組を自治会町内会が進めています。
- 地域交流まつり、盆踊り大会、運動会、パン祭り、スタンプラリーに多くの住民が参加し、交流・つながりづくりができています。

目標と取組

「安心・安全な街」を作るために、「共助」を強化することを目標に把握、見守り、支え合いを各自治会町内会が重点的に取り組む。

目標1 高齢者・要援護者

- ふれあい訪問や年賀状事業、手紙「絆通信」の取組等を通じ、地域と高齢者のつながりや地域における緩やかな見守り体制を作ります。
- サロンや昼食会の開催等を通じ、高齢者の外出機会を作ります。

目標2 防災・減災への取組

- 大地震や風水害に備えて、ICTの活用、防災訓練や備蓄に各自治会町内会が自主的に取り組みます。
- ちびっこ防災訓練等で、若い世代も含めて、地域の防災意識を高めます。

目標3 世代間交流

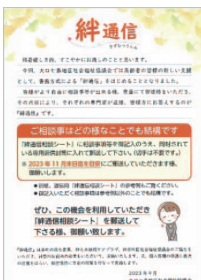
- 七夕、盆踊り、クリスマス、餅つき、公園清掃、パン祭り等の子どもから高齢者までが参加できる行事で交流を深めます
- 挨拶と声かけから交流を始めます
- 多文化の方々を一人にさせない活動や地域に参加したい多文化の方々との交流を深めます

目標4 健康づくり

- ラジオ体操、ウォーキング大会、運動会、料理教室、グラウンドゴルフ、カラオケなど、多くの人が少しずつ取り組める機会を作ります

目標5 子育て支援・青少年見守り

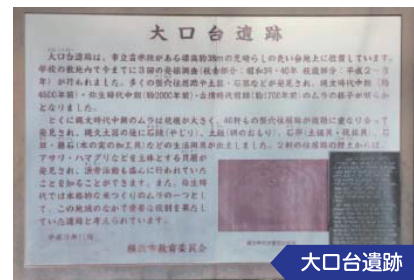
- すくすくかめっ子を継続しながら、高齢者の参画を目指します
- 小学生の登下校を見守ります



絆通信



ちびっこ防災訓練



大口台遺跡